

大杉だより

No. 10 1月9日号

山口市立平川中学校
山口市黒川1231-1
tel. 924-7700
fax. 924-7706
mail: hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp
HP: https://fa.fureai-cloud.jp/hira-j/

ホームページには行事予定などのお知らせを載せていますので、ぜひ、ご覧ください。

「明るい未来をみんなで創る」という思いを大切にしたい

校長 横沼潤一

今から123年前、1901年（明治34年）1月2日と3日の報知新聞に「二十世紀の豫言」という未来予測記事が掲載されました。記事は、電気通信、運輸、軍事、医療、防災などの23項目について、20世紀に実現するであろう科学や技術の内容を予測したものでした。

明治34年は、山陽鉄道が下関まで開通した年で、日本製蒸気自動車第1号が作られる3年前です。海外では、ダイナマイトの発明者として知られるアルフレッド・ノーベルの遺言により始まったノーベル賞が初めて授与された年で、アメリカのライト兄弟が動力を備えた飛行機による世界初の有人飛行を行う2年前にあたります。

記事にあげられた23の予言のうち、いくつかを紹介します。

【無線電信及び電話】

マルコニー氏が発明した“無線電信（モールス信号）”は一層進歩して“無線電話”になり、世界諸国につながって、東京に在るものがロンドンやニューヨークにいる友人と自由に対話することができるだろう。→国際電話や携帯電話ができることを予言していました。

【遠距離の写真】

数十年の後、東京の新聞記者はヨーロッパで起こった出来事を編集局にいたまま電気力によってその状況をいち早くカラー写真で知ることができるだろう。→カラー写真の送れるFAXやインターネットを利用した電子メール等により実現しました。

【七日間世界一周】

19世紀の末に少なくとも80日間かかる世界一周は、20世紀末には7日あれば足りることとなる。また世界文明国の人々は、男女を問わず必ず1回以上世界旅行をすることになるだろう。→全員が「1回以上」とはいきませんが、お金があれば可能になりました。

【蚊（か）や蚤（のみ）の滅亡】

衛生事業が進歩することにより、蚊及び蚤のような生き物はしだいに滅亡することになるだろう。→滅亡してはいませんが、衛生状態の進歩による害虫の減少という点では半分あっています。

それ以外にも、エアコンの発明や鉄道、自動車の普及、医学の進歩などを予言したものがああり、実にそのうち17の項目が実現又は一部実現できているとされています。

私たちは幼い頃から、“未来”をテーマにしたアニメや映画等を通して未来の姿を何となく想像し、それらが少しずつ現実になっていく様子を目の当たりにしてきました。私はこの記事を読み返すたびに、当時の人たちの未来を見通す力、予測を実現しようとするエネルギーの偉大さに胸が熱くなります。“未来を創る”という思いは、私たち人間にとって今も昔も変わらない大切な“願い”なのです。

その一方で、現代のテクノロジーの進化は、あらゆるものを取り巻く環境を複雑化し、将来の予測が困難な時代へと変えてきました。子どもたちは、予測できない変化を前向きに受け止め、主体的に関わり合うことで自らの可能性を伸ばし、よりよい社会と幸福な人生の創り手となるための力を身に付けていかななくてはなりません。

「明るい未来をみんなで創る」…子どもたちが“未来創造”を旗印に健やかに成長することを願って、これからも一人ひとりの学びを支援して参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

門松づくり

12月16日(土)に、正月飾りの「門松」を作りました。地域の方と小中の先生方のサポートのもと、ボランティアで集まった約20名の中学生で、竹を切ったり、割ったり、土を入れたり、飾りつけをしたり・・・と、いくつかの工程を経て門松を作りました。小雨が降る中での作業でしたが、てきぱきとした作業で、約1時間で完成しました。



大盛況

12月25日(月)～27日(水)までの3日間、「冬休みおおすぎ塾」を開きました。9時から12時までの3時間、中学校で自学をする会でしたが、3日間でのべ50人を超える人が参加し、黙々と勉強に励みました。中には、わからないところを教えあったり、先生に質問したりする姿も見られ、まさに「学習集団」と呼ぶにふさわしい集中力で勉強していました。きっと3学期の学習につながるものと期待しています。



新旧交代



12月22日(金)をもって、令和5年の生徒会役員が退任し、1月9日(火)からは、新しい生徒会役員が始動します。國本前会長たちが築いてきた平川中生徒会の伝統を、小迫新会長を中心とする新しい生徒会役員の

面々が、しっかり引き継ぎ、頑張っていくことと思います。

令和6年 生徒会役員

会 長	小迫 颯哉	副 会 長	青島 多喜、	宗 優仁
執行委員	岡田 一步、	中村 航希、	岡田 晋作、	小迫 妃莉
総務委員長	小野村 蓮汰	生活委員長	藤田 夏楓	学習委員長 小久保 遥華
美化委員長	奥田 透志	保健委員長	田中 絢菜	図書広報委員長 水津 百合愛
給食委員長	藏成 健志	放送委員長	高谷 優真	(敬称略)



元日から北陸地方が大規模震災に見舞われ、大きな被害が出ています。被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。

本校では、被災地の方々への支援について考えていくとともに、私たち自身の防災意識を高めていく取組をさらに進めてまいります。